

4

2015  
No.125



青少年読書感想文全国コンクール全国学校図書館協議会長賞を受賞した 大東小学校 おおつかなる み 大塚成実さん (左) と  
全国児童才能開発コンテスト科学部門文部科学大臣賞を受賞した 大東小学校 こやままゆ こ 小山真由子さん (右) (6ページに記事掲載)

特集

2 平成27年度市長所信表明

6 全国コンクールで受賞したうんなんの子どもたち  
～子どもたちの豊かな創造力と表現力～

- 8 うんなん日和
- 16 わが家のホープ ほか
- 28 平成27年雲南市桜まつり

- 12 雲南病院だより
- 19 市役所からのお知らせ ほか



Okutabi むふふオータム振り返りの会での記念撮影 (8ページに記事掲載)



# 平成27年度 市長所信表明



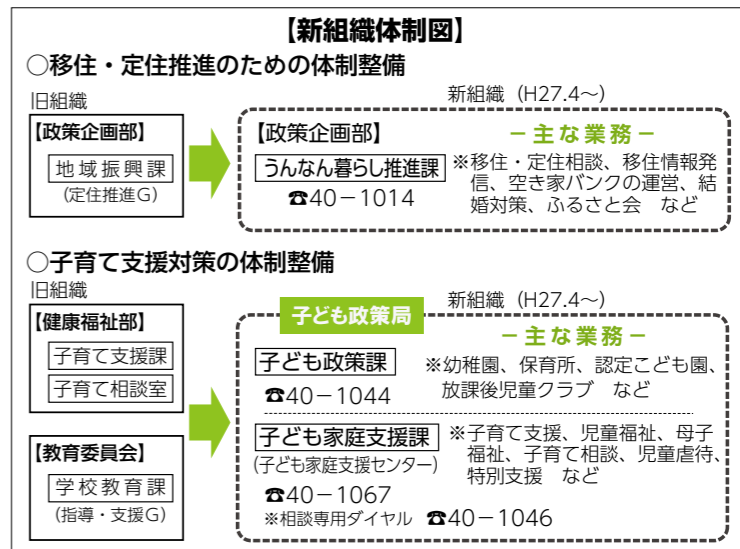
3月2日、平成27年雲南市議会3月定例会の開会にあたり、速水市長は、平成27年度の市政運営における基本的な考え方を述べました。（詳しくは、雲南市ホームページをご覧ください。）

## ● 地方交付税の見直し

総務省に要望しておりました地方交付税の合併算定代替後の算定の見直しについて、平成27年度以降の見直し追加の方針が示され、国全体の削減予定総額9千5百億円の7割が還元されることとなりました。雲南市は約21億円が還元されると見込んでおります。

## ● 「人口の社会増」へ全力

本年は、新たな10年に向かってのスタートの年。「地方創生」、「人口の社会増」に向け、キャリア教育を通じた「子どもチャレンジ」、志のある若者による「若者チャレンジ」、さらに、これまでの地域自主組織による「大人チャレンジ」の3つのチャレンジの連鎖により課題解決先進地をめざします。推進体制としては、定住対策を担当する「うなん暮らし推進課」を新たに政策企画部に



設置し、本市の定住支援情報を一元的に発信するとともに、定住推進員の増員や都市圏の移住フェア等への積極的な参加などにより、移住・交流人口の拡大を推進します。

平成27年度から始まる「子ども・子育て支援新制度」への対応を含めた政策を一体的に進めるため、健康福祉部「子育て支援課」と「子育て相談室」は廃止し、新たに「子ども政策課」と「子ども家庭支援課」の2課による「子ども政策局」を設置します。同局内には「子ども家庭支援センター」も設置し、これまで教育委員会学校教育課で行ってきた業

務との一元化を図り、教育・保健・福祉・医療の関係機関等との連携・協働によるコーディネート機能を発揮させ、乳幼児期からの子どもの発達や、虐待、不登校及び就労の支援を行います。

## ● 「人口の社会増」に向けた5つの重点分野

重点分野の一つである「住宅」分野では、子育て世帯に対し、市有住宅地の長期貸付けや譲渡、民間分譲住宅地の購入助成や新築住宅に対する固定資産税の課税免除期間の延長、住宅リフォーム事業の拡充を図ります。

定住促進住宅の「木次東団地」、「加茂中団地」においては、現在50戸余りの空部屋があることから、家賃の見直しや市外から転入される子育て世帯に対して家賃の減額を行います。

「雇用」分野では、起業や事業承継サポートを強力に行う専門家を配置することにより、雲南市産業振興センターの機能強化を図ります。また、平成27年度には人材確保を行うとともに雲南市産業振興センターの運営ビジョンを策定します。

「子育て」分野では、子ども医療費助成事業の対象を義務教育終了までとし、18歳未満の児童等が3人以上の世帯については、3人目以降の児童等の保育所及び幼稚園の保育料を無料にし、多子世帯における経済的負担の軽減を図ります。

「教育」分野では、学力の向上を図るとともに、市民、NPO、行政の協働による新たな拠点・ネットワークにより、自立した社会性のある大人への成長をめざす雲南市独自の「キャリア教育」を推進します。

「若者チャレンジ」分野では、雲南市の地域づく



シェアオフィス調査研究プロジェクト事業（三日市ラボ）ワークショップの様子



三日市ラボの内部

りにおいて、専門的な知識や技術を持つ方の誘致や、地元の若者たちが知識や技術を習得することによって、事業レベルへ引き上げるなど、若者チャレンジを推進する事業に取り組みます。また、次の6つの政策に取り組みます。

## I 市民と行政の協働によるまちづくり

地域自主組織と自治会の関係性や地域と行政の今後のあり方について、地域自主組織連絡協議会において検討いただき、平成27年度中に基本協定を締結し、28年度から適用できるように進めます。

移住・交流の推進を図るため、定住推進員を5人体制とし、地域自主組織へは定住協力を配置して、

移住者の受入れや空き家バンク登録物件の確保や空き家を希望される移住者へ迅速に対応できるように整備します。

木次町三日市地区で実施している「シェアオフィス調査研究プロジェクト事業」では、都市圏を含め延べ300人の方が参加をし、空き家活用の議論とシェアオフィスの改修作業を行いました。本年の夏ごろには10人程度の入居者を募集し、移住のきっかけづくりの場、若者がチャレンジする場と位置づけ、移住と交流を進めます。

※シェアオフィスとは：複数の利用者が同じスペースを共有するオフィス  
※三日市ラボとは：三日市地区で実施しているシェアオフィスの名称



## Ⅱ 環境に配慮した 安全・快適な生活環境づくり

田井小水力発電所については、設備を改修し再生可能エネルギー固定価格買取制度を導入しても採算が見込めないことから、年次的に維持修繕を実施し長寿命化に努めます。

市民バス再編計画に基づき、春殖・幡屋地区及び阿用・久野地区、飯石・中野地区では、平成27年度よりデマンド型乗合タクシーについて、本格運行へ移行します。佐世、塩田及び高窪・伊萱地区は、今後実証運行を継続し、加茂町及び木次町については、運行に向けた検討や準備を進めます。

原子力災害時における雲南市民の広域避難先である広島県の4市1町（竹原市、三原市、三次市、東広島市、世羅町）へは、「災害時における相互応援協定」の締結や住民同士の交流などについても提案し、早期に実現できるように調整を進めます。

## Ⅲ 地域で力をあわせて

雲南市立病院改築事業は、平成27年度から着手し、平成29年9月の新本館の開院をめざし改築に取り組みます。

本年4月から生活困窮者自立支援事業により、生活困窮の要因分析や自立生活のための改善策などプランの作成を行い、関係者とのネットワークを構築して具体的な支援につなげ、生活困窮状態からの脱却を促します。

幼児期の保育や地域における子ども・子育て支援を総合的に推進するため、「雲南市子ども・子育て

いても同企業団地と一体となった供用が開始できるような検討を進めます。

第2次雲南市産業振興ビジョン「挑戦し、活力を産みだす雲南市」の新たな雇用創出をめざして、骨子案がまとまり、重点施策として、「ものづくり産業の集積による雇用創出」、「商業基盤の中核づくり」と地域商業空間の確保、「安全安心な農畜産物の生産と稼げる農業の推進」、「観光による交流人口の拡大をめざした、地域の魅力向上と稼げる観光の

支援事業計画」（H27～H31）を策定しました。「安心して子育てのできる支えあいのあるまち うんなん」を基本理念に、保育所と幼稚園の機能を併せ持つ「認定こども園」の整備を進め、「海潮幼稚園」、「斐伊幼稚園」、「三刀屋幼稚園」及び「加茂幼児園」を、平成28年度から「認定こども園」へ移行するよう取り組み、質の高い教育・保育の提供に努めます。

## Ⅳ ふるさとを愛し豊かな心を 育む教育と文化のまちづくり

「学力の向上をはかり、自立した社会性のある大人への成長をめざすキャリア教育」を市内の高校までつなげる一貫した教育活動として展開することや社会教育と学校教育の協働により、地域全体で子どもたちを育むことなどを盛り込んだ「第3次雲南市教育基本計画」（H27～H31）を策定し、雲南市の教育を推進します。学力向上に向け、授業の充実や教職員の研修により、全ての児童・生徒にわかりやすい授業づくりを推進し、学校・家庭・地域が一体となって、土曜日の時間を活用した学校外での学習の充実を図ります。

不登校児童・生徒への学習や体験活動の機会を保障するとともに、子どもたちを支援するシステムを構築することにより、相談、支援機能の強化を図り、島根大学や子どもたちを支援していただく各種団体とも連携を深め、自立を支援する取り組みを進めます。

県立出雲養護学校雲南分教室が本年4月に開設し、地域人材を活用した作業学習や生徒の就労に向けた取り組みが進められます。雲南分教室が雲南地域の特別支援教育の中核となり、圏域の特別支援教

推進」が掲げられ、策定を完了する予定です。

基本計画の策定を進めてきた「食の発信推進事業」では、雲南市の魅力の一つである「食の幸」を具体的に体感できる拠点施設を、道の駅「さくらの里さすき」の北側に整備することとし、平成30年度の完成・オープンをめざします。そして、ブランド化プロジェクトや農商工連携をより進展させ、中心市街地活性化事業への商品供給、若者や地域自主組織のチャレンジの場として、この食の発信推進拠点を位置付けます。

27年産米の生産調整については、国からの生産数量の配分により、昨年よりさらに49ヘクタールの転作が必要となったため、新たな転作面積の多くについて、飼料用米を中心とした新規需要米の取り組みにより目標達成を図りました。この生産調整は、平成30年を目標に廃止される予定で、今後3年間は生産調整廃止に向けた雲南市の稲作農業の方向を議論し、他産地に負けない競争力のある美味しい米づくりに向け、土壌診断、土壌改良の支援を継続拡大し、土壌改良剤の導入を支援する新たな事業を推進するとともに、食味検査が手軽に行えるシステムなどを導入したいと考えています。

中国横断自動車道尾道松江線全線開通による、山陽や四国、関西、九州からの観光客の増加が期待され、交流人口の拡大や地域活性化への大きな弾みとなるものと考えています。

国民宿舎「清風荘」の改築整備については、平成27年度に基本設計と施設管理運営計画の策定を行い、平成30年度中の改築開業に向けて整備に取り組み、観光宿泊客の増加による市内観光地への周遊性の向上、市内消費の拡大に繋がります。

さらに、観光施策の強化を図るため、本年4月に

育がますます充実するものと期待します。

これまで協議を行ってきた飯石小学校と飯石幼稚園については、平成28年3月末をもって閉校、閉園することを決定しました。



## V 賑わいあふれる雲南市

雲南市土地開発公社に委託している南加茂企業団地内の市道大羽根尾線道路改良事業は、平成27年度に用地取得等を行い、同企業団地拡張事業の実施設計にも取り組む計画です。神原企業団地造成事業も平成27年度に実施設計を行います。

国道54号から神原企業団地への幹線道路となる（仮称）市道宇治西線の改良についても用地取得を進め、（仮称）加茂スマートインターチェンジにつ

観光協会を一般社団法人にすることにより、機動性を高め、市民と行政が一体的に観光事業を推進し、地域経済の活性化に努めます。

平成28年春に公開予定の映画「たたら侍」は、本年1月下旬から雲南地域でも冬景色の撮影が行われ、2月27日に雲南市の山中にロケセットの設置予定と発表されました。今後も引き続きこの映画制作を支援し、文化・観光振興や定住推進につながるよう雲南市の魅力を発信します。

## Ⅵ 行財政運営

新庁舎建設工事については、本年8月には竣工する予定であり、新庁舎への移転は、10月13日を開庁予定日として準備を進めています。

職員の給与は、平成17年度より行っている減額措置を平成27年度も継続し、これにより生じる財源は、引き続き地域経済の活性化につながる事業に充てることとしています。



城名榎山から望む新庁舎周辺の風景





寺領小学校全景

公益財団法人教育美術振興会が主催する第74回全国教育美術展で、寺領小学校が全国学校賞の文部科学大臣奨励賞を受賞されました。このコンクールは、美術教育の発展を願い教育活動に主眼を置いたもので、大正11年に全国図画展として発足され、今年度74回目となり

### 雲南市立寺領小学校 (木次町)

#### 文部科学大臣奨励賞

## ◎第74回 全国教育美術展 全国学校賞

### 受賞の結果を受けて

大東小学校  
ながさわ さちこ 校長

学校経営の中で、何か特別なことをしているわけではありませんが、大東小学校は、学校全体が落ち着いていて、子どもたちが自分のやりたいことへ向かう環境が整っていると思います。また、子どもたちに必要な体験活動も、学校だけではなく、家庭や地域の皆さんの協力によってしっかりと活動基盤ができています。そしてなにより、自然豊かで人情味ある雲南市での生活が、子どもたちの創造力や表現力へつながっているように思います。



作品について語る大塚成実さん

大塚さんは、「テレビで見ると虫が、家のまわりにたくさんいます。自然の中で育ったので、自然がテーマになっている『カブトムシ 山に帰る』という本を選びました。

本を読んで、森の木は、人が切ると少なくなるし、切らなくても枯れてしまう。じゃあどうしたらいいのかなと考え、感想文に書きました。本を読みながら、著者の山口進さんはどんな人かなと思っていたら、表彰式の時会話うことができてうれしかったです」と語ってくれました。

# 全国コンクールで受賞した うんなんの子どもたち

## 特集

### ～子どもたちの豊かな創造力と表現力～

全国のコンクールで受賞した子どもたちを紹介します。

## ◎第51回 全国児童才能開発コンテスト 科学部門 小学校低学年の部

### 文部科学大臣賞

#### 「傘のけんきゅう」

大東小学校 3年 小山 真由子さん



公益財団法人才能開発教育研究財団が主催する第51回全国児童才能開発コンテスト科学部門で、小山真由子さんの「傘のけんきゅう」が文部科学大臣賞を受賞されました。このコンクールは、児童の「豊かな感性・情操」を養うとともに、基礎学力である「文章による表現・コミュニケーション能力」「創造的な表現力」「科学的な思考力」を育て、小学生の文化的・科学的才能の育成をめざすことを目的に昭和38年に創設されました。「作文」、「絵画」、「科学」の3部門があり、科学部門は全国35都道府県の科学作品展などで優秀な成績を収めた123点で審査が行われました。



2月23日、ニューウェルシティ出張で行われた表彰式で賞状を手にする小山さんと長澤校長

小山さんは、お祭りで買った和傘が和紙でできていることに着目し、和紙に何を塗ると傘として使えるのかを研究されました。防水に優れている「ろうそく」、「防水スプレー」、「かきしぼ」、「えごま油」、「なたね油」を、実際に和紙に塗って水で濡らし重さを比べたり、生け花で使う剣山を使って破れにくさを比較するなどの実験を重ね、昔から使われている「えごま油」が最も適していたと研究の結果をまとめられました。審査の結果、研究のテーマや実験方法のユニークさが評価され、文部科学大臣賞を受賞されました。小山さんは、「この『傘のけんきゅう』を始める前に、本で下調べをして一カ月を



研究について語る小山真由子さん

かけ研究しました。いろいろな種類の油を和紙に塗るので、時間がかかって大変でした。これからは、いろんな和紙や油をつけて、この研究をさらに進めていきたいです」と語ってくれました。

## ◎第60回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

書籍名

### 「カブトムシ 山に帰る」

大東小学校 5年 大塚 成実さん



公益財団法人全国学校図書館協議会と毎日新聞社が主催する青少年読書感想文全国コンクールは、児童生徒・勤労青少年を対象に、読書活動の振興等を目的に、昭和30年に創設されました。全国の学校から449万2,194編(参加2万6,653校)応募があり、地方審査を通過した5,510編の入選作品中央審査が行われ、大塚成実さんが全国学校図書館協議会長賞を受賞されました。



2月6日、経団連会館(東京都千代田区)で行われた表彰式での大塚さん

ます。応募校数2,689校、応募点数120,270点の応募があり、地区審査と全国審査を経て、9人の作品が特選に選ばれた寺領小学校が文部科学大臣奨励賞を受賞されました。

### 受賞の結果を受けて

寺領小学校 周藤 正己 校長

で見えたことを素直に表現しています。寺領小学校は、「食と農の学習」に力を入れ、地域の皆さんに協力していただき、サツマイモやお米づくり、ぶどうの木の剪定、豆腐づくりなどの体験活動を行っています。活動の最後には、必ず子どもたちが地域の方々へ感謝の気持ちを言葉や手紙で伝えています。このように、地域の皆さんに支えられ、温かく見守られて育まれた子どもの素直な気持ちが絵に表れた結果だと思います。



文部科学大臣奨励賞を受賞された寺領小学校児童の作品(写真中央)

毎年1回、外部講師を招いて「校内写生大会」を行っています。そのときの作品等58点を応募したところ、9点が特選に選ばれました。審査員の皆さんからは、「大人がコンクールのために描かせた絵ではなく、子どもらしい素直な気持ちが表現された作品であること」などが評価され、名誉ある文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

作品は、小学校の近くの商店や牧場、食の杜、太林寺の仁王さんなど地域にある素材を、子どもが目



## 2/15 毎年恒例 『餅さし』 行事

吉田町上山の善福寺で、恒例の『餅さし』行事が行われました。この『餅さし』行事は、天保11年（西暦1840年）から始まり、現在まで約170年も続いている伝統行事。約45kgもある大小の餅を片腕で何回持ち上げられるかを競うもので、市の無形民俗文化財に指定されています。当日は好天に恵まれ、県内外から多くの参加者や来訪者で賑わう中、午後1時から参加者が順に大きな餅を担ぎ、回数を競い合いました。



餅を持ち上げる挑戦者



コンサートの様子

このオーケストラを指揮したのは、ベルギー出身の世界的な作曲家、ヤン・ヴァンデルローストさん。鳥根県で初公演ということもあり、市内外から多くの来場者がありました。

市内の中学校・高等学校吹奏楽部の部員と一般愛好者約300人が参加し、世界的な作曲家の指導を受け、大勢の観衆の前でヤンさんとの素晴らしい演奏を披露しました。

## ヤン・ヴァンデルロースト指揮 雲南ウィンドオーケストラコンサート開催

加茂文化ホールラメールでヤン・ヴァンデルロースト指揮、雲南ウィンドオーケストラコンサートが開催されました。このコンサートは、雲南州市制施行(合併)10周年とラメール開館20周年を記念し結成されたフェスティバルウィンドオーケストラのコンサートで、(財)自治総合センターの助成により、雲南市と(株)キラキラ雲南の主催で開催されました。

## 2/21 地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト “スポーツまつり” 開催

NPO法人 Yu-Gaku 加茂スポーツクラブ（理事長 深田徳夫さん）が主催した、子どもから高齢者までみんなで楽しく体づくりを体験するスポーツイベント「スポーツまつり」が、大東公園体育館で行われ180人が参加しました。

イベントでは、カローリングやヨガ、体ほぐしなどの体験プログラムのほか、市内のスポーツ指導者らを対象に、鳥根大学医学部教授 内尾裕司さんによる「体とのつきあい方を知る～幼少期からのロコモティブシンドロームの予防～」と題した講演会が開催され、実際に自分の体をチェックしたり、理学療法士によるストレッチをしたりと、スポーツの魅力満載の1日となりました。



理学療法士によるストレッチ指導

※ロコモティブシンドロームとは、運動器症候群のこと。関節や筋肉の衰えにより、日常生活に支障が生じ、介護等が必要となる可能性が高い状態のこと。寝たきり等の予防のため対策が重要とされている。



須我神社参拝する留学生

雲南市と早稲田大学留学生交流30年」と題し講演をされたほか、安来節などのアトラクションも行われ、30周年を祝い、留学生を歓迎しました。

また、大東町内の家庭へホームステイした5人の留学生は、小・中学校や幼稚園の子どもたちと交流したほか、うしお料理クラブのみなさんとの日本料理作りや須我神社参拝、菅谷たたら見学も行い、1ヵ月間の雲南での暮らしを楽しみました。

## 早稲田大学留学生ホームステイ事業 30周年記念式典&留学生歓迎会

大東国際文化交流協会（会長 小山繁樹さん）が主催する早稲田大学留学生ホームステイ事業が30周年を迎え、古代鉄歌謡館で記念式典と第30回留学生歓迎会が行われました。

関係者ら120人が式典に参加し、早稲田大学国際部の長山道代さんが「大東町・



佐世幼稚園でこまを楽しむ留学生

## 2/11 Okutabiむふふオータム 振り返りの会開催

雲南市、飯南町、奥出雲町の魅力発信に取り組む女性グループ「おくいずも女子旅つくる！委員会（代表 鈴木佑里子さん）」は、昨年9月～11月に「Okutabiむふふオータム」を主催しました。観光客の増える行楽シーズンに、地域の人たちが企画・実践した体験プログラムで観光客の皆さんをおもてなしようという企画で、市内外から200人の観光客が20のプログラムに参加しました。

この度、その活動の振り返りを行うため、食の杜「忠庵」で関係者らおよそ30人が参加し、感想や反省点、改善点について話し合いました。参加者は、「自分の住んでいる地域の見方が変わった」、「自然・人・モノ、地域の資源を活かしたプログラムだった」、「新たな出会いと交流の輪が生まれ、このつながりを大切にしたい」などと感想を述べていました。

加えて、同委員会が企画した“美人旅チャージ旅モニターツアー”が、“水のめぐみ”とふれあう水の里の旅コンテスト2014（国土交通省主催）で『奨励賞』を受賞。「女子による女子のための旅」をつくるという活動の意気込みの高さが評価されたことなどが当日の席上で報告されました。



参加者全員で記念撮影



国土交通省での表彰式の様子（左から国土交通省水資源部長 藤山秀章さん、Okutabiメンバー 三成由美さん、同代表 鈴木佑里子さん、コンテスト審査委員長 NPO法人ひろしまね 理事長 安藤周治さん）



2/28  
~3/1

## ラメールミュージカルスクール公演 2015 「エンシェントラブ」上演

加茂文化ホールラメールで、ラメールミュージカルスクール公演2015「エンシェントラブ」を上演しました。



感謝状を受け取るモンデンモモさん

市内の幼児から高校生を中心に43人が参加し、およそ1000人の観客の前で、エネルギッシュな歌や踊り、演技を披露しました。公演終了後、子どもたちはスクール校長である速水市長から修了証を授与され、1年間の努力をかみしめました。また、ラメール開館20周年を記念し、20年間ラメールで舞台芸術活動の指導に携わられたモンデンモモさんに、感謝状が贈られました。



公演の様子

## 加茂町 新地域自主組織設立総

加茂町の新しい地域自主組織が誕生



長谷会長挨拶の様子

典さんは「人口規模約6,000人の大きな組織となるが、『私たちのまちは私たちが創る』という理念を共有し、加茂町全体を見据えながら、地域課題の解決に向けた取り組みを積極的に進めていきたい」と述べられました。

加茂町の14の地域自主組織が1本化され、新たに「加茂まちづくり協議会」として発足しました。これは、平成24年度から検討を重ねられた結果、組織を再編することになったもので、この度、加茂中学校で調印式及び設立総会が開催されました。

会長に就任された長谷和典さん



記念写真

## 市長コラム

地域自主組織は 地方創生の「一丁目一番地」

二月十七日（火）、小規模多機能自治推進ネットワーク会議の設立総会が、東京都千代田区の全国都市会館で行われました。雲南市は発足以来、地域自主組織を中心に、地域と行政の協働のまちづくりを進めてきました。この会議は、こうした方式のまちづくりが、全国的にも多くの自治体で行われつつあることから、参加自治体数の量的拡大と組織の質的向上を目的として、雲南市他三市が幹事となり設立されたものです。

少子高齢化・人口減少社会にあつては、住民が自ら考え、行動し、様々な機能を自分たちで生み出すことのできる住民自治の仕組みづくりが必要不可欠なことから、組織の名称を「小規模多機能自治」としました。

今、国は地方創生をきっかけ、日本を元気にする特効薬として様々な政策を打ち出しています。もちろん地方は、これまでもその地域ならではの資源を生かし、生き残りをかけた様々な取り組みを懸命に展開してきましたが、国が地方創生策として、そうした地方に頑張れのエネルギーを送り始めたことはうれしいうれしい限りです。

小規模多機能自治組織は（雲南市で言う地域自主組織）、基礎自治体の目線での地方創生のまさに一丁目一番地です。



2月17日、小規模多機能自治推進ネットワーク会議 設立総会で代表に就任し進行役を務める速水市長

2/28

## 今年も若チャレが 桜まつりを盛り上げます!!

木次町の三新塔交流センターで「うなん若者チャレンジプロジェクト“作戦会議”」を開催しました。このプロジェクトは高校生×大学生×社会人がフラットにつながり地域を盛り上げようと、様々な企画を「雲南桜まつり」を舞台に実現するものです。

この“作戦会議”に、市内の高校生、大学生、社会人合わせて50人以上が参加し、「アート」、「演劇」、「食」、「医療」、「写真」の5部門に分かれ、それぞれのチームが桜まつりで実現したい企画の「作戦」を練り上げました。今後はそれぞれが活動しながらチームの企画を進めていきます。

今年の「雲南桜まつり」での若者たちのチャレンジにご期待ください!!



医療チームの話合いの様子

## アメリカ料理講座開催!



▲料理の指導をするダニエルさん

国際交流員による料理講座が斐伊交流センターで開催され、市内外から12人が参加し、お米と牛乳で作るアメリカのデザート『ライスプディング』の歴史について学んだあと、実際にライスプディング作りを行いました。

参加者は、日本の家庭ではあまり使うことのない、シナモンスティックやクローブ、カルダモン、バニラビーンズなどの香辛料に興味津々の様子で、できあがったライスプディングの香りやお米の食感が良いと好評でした。

2/28

## 多文化家族のための お弁当づくり教室開催

Uunnan 多文化まちづくりカフェ（代表 芝由紀子さん）が主催し、市内の幼稚園・小学生の子どもとその保護者で外国出身の方を対象にした『お弁当づくり教室』が三刀屋交流センターで開催されました。



できあがったお弁当

このお弁当づくりは、教育委員会と雲南市食生活改善推進協議会三刀屋支部の協力により、日本のお弁当文化や、教育委員会ですすめる「お弁当の日」への理解を深めてもらうことを目的に初めて行われました。参加者はお弁当作りをしながら交流を深め、できあがったお弁当を見せ合ったり褒め合ったりしながら、笑顔の輪が広がりました。



お弁当づくりを楽しむ参加者のみなさん



# 雲南病院だより

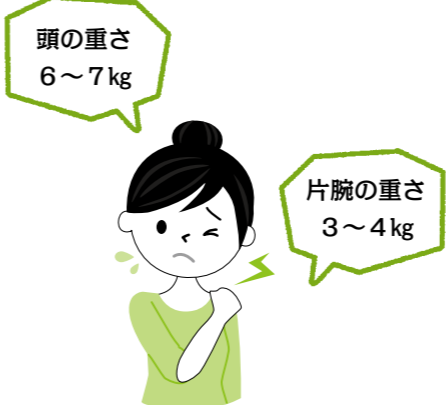


作業療法士より

## 肩こりについて

肩関節は、全身の関節のなかで、最も大きく自由に動きます。その分、構造が複雑で、様々な機能的トラブルを起こしやすい、そのうち最も多いのが「肩こり」です。首や肩の筋肉には常に10数kgの負担がかかっており、肩こりはそれら筋肉の緊張が続いている状態で、慢性化しやすく、肩周辺に不快な痛みや筋肉のこわばりなどを感ずります。

今回は、肩のこりや痛みの予防、改善に有効な日常生活での工夫、気を付けることなどについてお話しします。



頭の重さ  
6~7kg

片腕の重さ  
3~4kg

### ①姿勢、日常生活

猫背や背を反り過ぎたり、左右どちらかに偏ったような姿勢は避け、肩の力を抜き、適度に背筋を伸ばしましょう。腕を酷使する重労働や長時間の同じ姿勢の作業も控え、こまめな休憩、体操を行いましょう。十分な休息や睡眠、バランスのとれた食生活、規則正しい生活リズムも大事です。

### ②横になるときや座るとき

痛みのある側を上にして横になります(図1)。大きめのクッションや枕などに腕の重みを預けると肩の負担が減ります。座る際は腕の重さが肩にかからないようクッション等を抱えます(図2)。



【図1：横になるとき】  
痛みのある側を上にして横になる。クッションを抱いて腕の重みを預ける。背中側に丸めた布団などを当てると姿勢が安定する。



【図2：座るとき】  
腕の重さが肩にかからないように大きめのクッションを置き、痛みのある側の腕を乗せる。

### ③着替える

更衣動作では、衣服はかぶるタイプより前開きの服が着替えやすいです。着るときは痛みのある側の手から袖を通し、脱ぐときは痛みのない側の手から脱ぐようにします。

### ④肩を温める、冷やさない

特に寒い時期は蒸しタオルやカイロ、肩掛けや衣類等で肩が冷えないようにします。入浴やシャワーでも意識して温めるようにしましょう。



### ⑤ストレスも肩こりの要因

ストレスをためないよう、自分なりのストレス発散やリラクゼーションの方法を見つけましょう。意識的に深呼吸を行うのも効果的でしょう。

### 「こんな時は病院へ」

日常生活に支障をきたすような強い痛みや動きにくさ、手や腕がしびれる等こりや痛み以外の症状、転倒や打撲・無理な動作などをきっかけに痛みが出た場合などは受診しましょう。

### 「入学してからと国家試験」

工学と医学の勉強が中心であり、理工学分野の基礎科目である電気工学、遠視工学、放射線物理学などと医学分野の解剖学や生理学、病理学を学びます。

### 「今後は」

医師や歯科医師以外で唯一放射線を扱うことのできる診療放射線技師は、病院を中心に需要があります。病院以外にも放射線機器メーカーの研究部門やアプリケーション開発部門でも益々重要なポジションを占めています。また最近では女性の診療放射線技師の募集が多く見受けられます。行政の啓発活動もあり\*マンモグラフィ検査を実施するにあたっては女性技師のほうスムーズに行えるため需要が増えています。放射線関係の技術は日進月歩しています。医師が求めるより良い診療情報画像を提供していくため、知識とスキルを身につけていかななくてはならないと考えます。

\*マンモグラフィ検査・・・乳がんを診断する方法のひとつで、乳房専用のレントゲン撮影検査

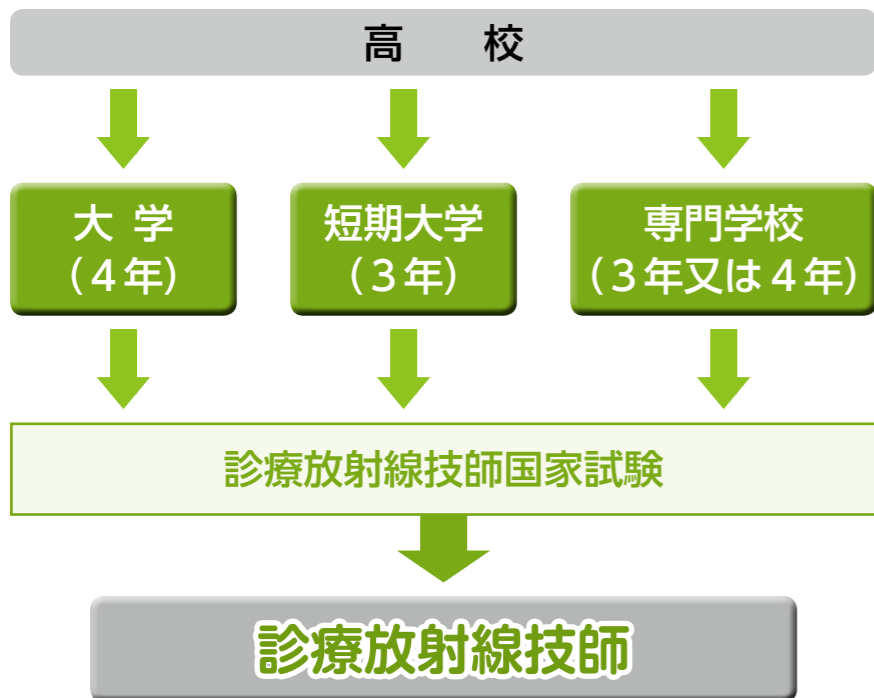


診療放射線技師になるためには、診療放射線技師国家試験に合格しなければなりません。  
国家試験を受けるには、放射線技師の養成課程がある大学や短期大学、もしくは専門学校で所定の課程を学び修了する必要があります。(大学は4年、短期大学は3年、専門学校は3年または4年)  
養成校は全国で短期大学や専門学校は15校、大学は25校ほどありますが、山陰には残念ながらありません。近いところでは大学が岡山県と広島県に1校ずつあり、短期大学は岡山県に1校あります。



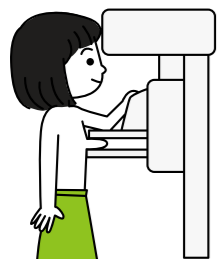
診療放射線技師より

## 「診療放射線技師」になるには



### 「主な就職先は」

一般的に病院・企業・教育機関などがあります。医療機器を取り扱う会社に入り営業や開発部門で活躍したり、養成校の教壇に立つ講師になる技師もいます。



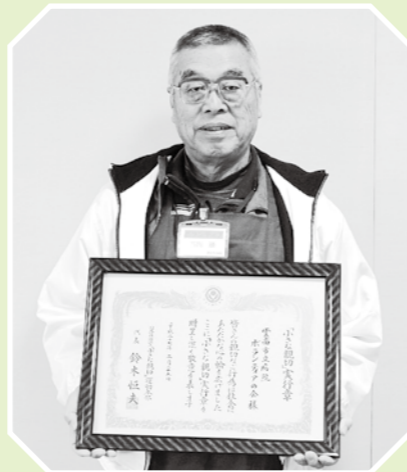


## 病院ボランティアの会「てごっ人」小さな親切受賞

この度、病院ボランティアの会「てごっ人」の皆さんが、市民の方からの推薦により公益社団法人「小さな親切」運動本部から表彰を受けられました。

この表彰は、身近にある親切に感謝し表彰する活動で、親切な行為のモチベーションを高めるとともに思いやりのネットワークを広げていくことを目的としているものです。病院としても、毎日の正面玄関における患者さんの介助活動や、毎月の美化作業などで大変お世話になっているボランティアの皆さんの活動が、市民の皆様から評価され推薦をいただけたことは大変嬉しく思います。

この受賞をきっかけに、病院ボランティアの会の活動が、より多くの市民の皆様から認知していただけたらと思っています。



## 展示コーナーのご紹介

障がい者アート展  
～NPO法人サポートセンターどりーむ～



## 院内サロンふれ愛

4月・5月の開催日：  
4月10日（金）・24日（金）  
5月 8日（金）・22日（金）

時間：午後1時30分から3時30分  
場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

問い合わせは…雲南市立病院 保健推進課 電話 0854-43-3602

# 火災避難訓練を行いました！

2月28日に今年度2回目となる火災避難訓練を実施しました。

雲南消防本部・地元消防団・病院ボランティア「てごっ人」の皆さんにも協力していただき、約170人の参加のもと訓練を行いました。例年の訓練は、院内の安全な場所（防火区画外）への避難に留まっていたが、今回は大規模火災を想定し、避難スロープや担架を使って屋外（二次避難所）へ避難するところまで行いました。

避難訓練終了後の総評においては、消防団を代表して大東方面隊の妹尾裕司隊長より「消防団としても大変貴重な体験ができた。職員の指示も的確だった。」との講評をいただきました。

その後、栄養管理科職員による炊出し訓練も行い、参加された皆さんに豚汁を試食していただき訓練を終了しました。

当院では年2回の火災避難訓練と年1回の防災訓練を実施し、有事の際には患者さんが安全に避難等できるように心がけています。





# 雲南市不妊治療費助成事業について

雲南市では、不妊治療を受けようとする夫婦の精神的・経済的負担の軽減を図ることを目的として一般及び特定不妊治療にかかる費用の一部助成する事業を行っています。



## ○一般不妊治療費助成事業

(タイミング療法、ホルモン療法、人工授精等)

### 【対象者】

- ・戸籍上の婚姻関係であって、申請時に夫婦もしくは夫婦のいずれか一方が市内に住所を有していること
- ・夫または妻が医療保険各法による医療保険の被保険者、組合員または被扶養者であること
- ・産婦人科または泌尿器科において一般不妊治療を受けた者であること

【助成内容】雲南市一般不妊治療費助成事業実施要綱に基づき助成します。

【助成期間】一般不妊治療を受けた日（医療機関証明書等の初回受診）から連続して3年間。

【申請締切日】1年間の申請については、1年間終了後その終了日の属する年度内に申請してください。

## ○特定不妊治療費助成事業

(体外受精、顕微鏡授精等)

### 【対象者】

- ・島根県特定不妊治療費助成事業により島根県知事から助成決定を受けていること
- ・戸籍上の婚姻関係であって、申請時に夫婦もしくは夫婦のいずれか一方が市内に住所を有していること

【助成内容】1夫婦に対し、当該夫婦が島根県等特定不妊治療費助成事業による当該補助額を控除した額の2分の1以内とし、1夫婦1回の治療につき7万5千円までを上限とします。また、1年度あたり2回を限度に助成します。

【助成期間】雲南市の交付決定を最初に受けた日の属する年度から通算して5年間。

【申請締切日】島根県の交付決定を受けた日の属する年度内に申請してください。

～不妊治療費助成制度についてご不明な点があれば、ぜひ一度ご相談ください。～

【申請窓口・問い合わせ】健康推進課 ☎0854-40-1045



大東町の地域運動指導員さん  
 [左上より] 児玉昭雄さん、新田裕至さん、黒川洗美さん、高木正人さん  
 [左下より] 上代久仁子さん、岩田桂子さん、藤原陽子さん、福岡フミ子さん  
 他11名(細田由利子さん、安部紀美子さん、安部美智子さん、内田英子さん、勝部智子さん、小山繁樹さん、小山令子さん、錦織郁子さん、新田和子さん、藤原君江さん、山本いつみさん)

雲南市では、市民の皆さんに身近なところで、からだを動かすことの楽しさや大切さを伝える「地域運動指導員」が活躍しています。今回は、大東町で活躍している8人(全19人)の指導員にお話を聞きましたので紹介します。

## こげなことしとーます 研究所 うんなん



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

地域運動指導員の皆さんを紹介いたします(大東町)

### 地域運動指導員の皆さんの声

よかったことは何ですか？

○自分自身の知識の習得や体力維持など健康づくりに役立っている。

○「地域のために」と、使命感をもつて始めた指導員活動は、地域にかけ、人との出会いが増え、誰かの役に立っている実感ももてた。

○指導員同士で交流を持ちながら、つながりを大切にして活動できることも魅力の一つ。さらに運動以外のことへの興味関心も湧いてきて、良い刺激となっている。

今後どんなことがしたいですか？

○からだを動かすことの楽しさを伝えることが最大の使命。しかし「運動」に限定することなく、地域の見守り役としての存在となりたい。

○自分自身も周囲の皆さんに支えてもらっているため、恩返ししていきたい。皆さんと一緒にこの地域を盛り上げていきたい。

町ごとの指導員紹介は今回で一巡しました。今後も地域の特色を生かした指導員の活動場面を紹介していきます。

ぜひ、皆さんも地域運動指導員と一緒にからだを動かしてみませんか？

身体教育医学研究所うんなん

☎0854-49-9050

# わが家のHOPE 4月で満1歳おめでとう



佐藤 勝さん・有希さんのお子さん  
 はる 暖ちゃん(加茂町南加茂)  
 平成26年4月7日生まれ  
 ハルちゃん1才おめでとう☆  
 これからもたくさん笑ってたくさん泣いて大きくなれ☆



清水哲夫さん・あきこさんのお子さん  
 りの あ 凜乃亜ちゃん(掛合町掛合)  
 平成26年4月3日生まれ  
 あっという間の1歳。誕生日おめでとう♡  
 あなたの笑顔は皆を幸せにするよ。



藤原弘樹さん・舞さんのお子さん  
 きちか 樹親ちゃん(三刀屋町三刀屋)  
 平成26年4月1日生まれ  
 1歳おめでとう♡  
 きちかの笑顔は我が家の癒し♡  
 元気に育ってくれてありがとう♡



森谷秀彦さん・純子さんのお子さん  
 つむぎ 紬希ちゃん(大東町仁和寺)  
 平成26年4月24日生まれ  
 誕生日おめでとう♡  
 これからもマイペースで、のんびりと。日々の成長を楽しみにしています。



友塚昭之さん・重美さんのお子さん  
 あやな 紬菜ちゃん(木次町寺領)  
 平成26年4月18日生まれ  
 1歳おめでとう♡ 紬ちゃんの笑顔最高♡ お兄ちゃんといっしょにたくさん遊んでね。



渡部敏幸さん・麻奈美さんのお子さん  
 しょうた 翔太ちゃん(加茂町大竹)  
 平成26年4月8日生まれ  
 1歳おめでとう♡  
 いっぱい食べて大きくなってね。お姉ちゃんと仲良くね♡

## 5月で満1歳(平成26年5月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで4月6日(月)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先  
 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1  
 雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先  
 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
 (タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。 ※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

## 美保基地航空祭2015

オープニングには、輸送機(C-1やYS-11)などが飛行します。催しではSL日本海、ゆるキャラ大集合など盛りだくさんの内容です。ぜひお越しください。



- 日時 5月24日(日) 9:00～15:00
- 場所 航空自衛隊美保基地内(鳥取県境港市小篠津町2258)
- 問い合わせ・詳細 航空自衛隊美保基地渉外室広報班 ☎0859-45-0211(代表) 基地ホームページ <http://www.mod.go.jp/asdf/miho/>



菅谷たたら歴史物語 最終回

「発掘調査(後編)～高殿外周編～」

第9弾に引き続き、高殿保存修理に併せて行った発掘調査で明らかになったことについてお伝えします。

高殿外周の発掘調査

あまり知られていませんが、高殿の後ろに「化粧の池」という小さな池があります。『語り部』には、夜が明けると高殿に鎮まる金屋子神(女神)が化粧の池でお化粧をされるため、神職の巫女にあたる宇成とよばれる女児(あるいは高殿の女性)が毎朝この扉を開けてあげるとされています。実際には、この扉は小鉄戸口とよばれ、砂鉄の搬入口でした。この扉がある高殿西壁に沿って雨だれを防ぐ排水施設が必要となったことから、壁沿いの屋根の下を発掘調査することになりました。

調査の結果、山から流れ出した土砂の下から壁に沿って石列が現れました。さらに石列の下からは雨落ち溝が見つかりました。溝といってもとても浅く、北側では岩盤を削って溝がついてありました。雨落ち溝の下手では古い表土に大量の砂鉄が混じっていました。この砂鉄は現在小鉄町にたたら原料として展示してあります。

高殿入口に向かって右手の壁が北壁になります。北壁沿いに地面を掘るとたたら炉に風を送る送風用の土管が現れました。土管は愛知県の常滑製で外径が34cmもあります。土管は明治時代に作られたが、製作した会社は現在も実在していることが分かりました。このように高殿の発掘調査は、私たちに様々な情報を与えてくれました。



▲高殿石列



▲送風用土管

市役所からのお知らせ

ありがとうございます  
ございました

雲南市及び市関係施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎加茂図書館  
絵画 上原 シマさん (加茂町) 一文字幕 一式  
島根トヨタ自動車株式会社 取締役社長 野々村健造さん (松江市)

◎大東農村環境改善センター  
柱荘

都市建築課  
☎08544・40・1065

雲南市では、旧耐震基準で建築された一般住宅について、地震に対する安全性向上を促進するために耐震改修助成事業を実施しています。耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事をお考えの方は、問い合わせください。

【補助対象住宅】  
昭和56年5月31日以前に着

相談日	場所
5月13日(水)	加茂総合センター
6月24日(水)	三刀屋交流センター
9月30日(水)	木次総合センター
11月18日(水)	大東総合センター

※時間はいずれも午前10時～午後3時30分です。

◎希望があれば出前講座で  
制度の説明等を行います。  
気軽に問い合わせください。

◎市民生活課  
☎08544・40・1031  
日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆さんの利便を図るため、島根社会保険労務士の協力により、ねんきん相談を実施します。

地域	実施日
大東町	5月7日(木)、8日(金)、11日(月)、12日(火)
加茂町	4月23日(木)、24日(金)
木次町	5月14日(木)、15日(金)
三刀屋町	5月18日(月)、19日(火)
吉田町	4月13日(月)、14日(火)
掛合町	4月20日(月)、21日(火)

程は次のとおりです。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。日時、場所については上記のとおりです。  
※予約不要・相談無料

◎市民生活課  
☎08544・40・1033  
狂犬病予防注射

犬を飼育するときは、狂犬病予防法に基づき、市へ登録しなければなりません。また、飼い犬は狂犬病予防注射を毎年受けさせる義務もあります。

【対象となる方】  
働きたくても働けない、住む所がないなど生活全般にわたる困りごとをお持ちの方です。ただし生活保護を受給中の方は除きます。

【内容】  
①相談窓口の設置  
専門の支援員が相談を受け、個々に適切な対応ができる専門機関へつなげます。  
②住宅確保給付金の支給  
失業中の方が安心して就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給します。  
③就労支援  
専門の支援員がハローワークと協力しながら、相談者の方と一緒に就職活動を行います。

【相談窓口】  
雲南市社会福祉協議会

【募集期間】  
4月6日(月)～4月13日(月) 午後5時締切

【募集団地】  
4月1日に雲南市ホームページ及び公社ホームページに掲載します。

【申し込み】  
島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込書に必要事項を記入の上、募集期間中に公社へ直接提出してください。

【選考方法】  
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者  
【募集期間】  
随時募集  
【募集団地】  
上郡団地(掛合町掛合)

Hello Everyone うんなんでしよう

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは、ダニエルです。

今回もキリスト教の祝日をご紹介します。先月はレント(四旬節)という期間のセント・パトリック・デーでしたが、レントの終わりに来るイースター(復活祭)について話します。

毎年日にちが変わりますが、たいていは3月末や4月上旬になることが多いです。ちなみに今年は4月5日です。

復活祭はイエスキリストがローマ人に十字架に張り付けられ、亡くなり、葬られ、そして3日後主の力によって復活されて天国へ導かれることを祝う日です。その復活はキリスト教の基礎となる神話であり、最も古い祝いです。イエスキリストが張り付けられたのが事実だとしても、本当の歴史は神秘に包まれているのですが、復活の意味合いというのは私たち



Easter Egg Hunt (イースター・エッグ・ハント)

人間の罪を償うためだったと言われます。私たちに代わってイエスキリストが死んだとも言われます。ですから、罪を犯さないように気を付ける必要があると説教されます。

現在はミサに行き、復活祭の本当の意味を思索してから、帰って家族と親戚でパーティーをしたり、ゆで卵を塗ったり、イースター・エッグ・ハントを行ったりします。イースター・エッグ・ハントとは、お金やチョコが入っているプラスチック卵を大人が家の周りに隠し、子どもたちが探し出す習慣です。毎年ホワイトハウスでも行われています。その由来は残念ながら述べるスペースがないですが、ぜひ調べてみてください!

ハッピー・イースター!



雲南住宅管理事務所に備える申込書に必要事項を記入の上、公社へ直接提出してください。

【選考方法】  
先着順により入居者を決定します。

それぞれの申請に必要な書類等（住民票・所得課税証明書・平成26年分源泉徴収票等）については、雲南住宅管理事務所へ確認ください。

◆島根県定住促進賃貸住宅（雲南管内）入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は雲南住宅管理事務所へ問い合わせください。

【問い合わせ】  
雲南住宅管理事務所（平日午前8時30分～午後7時、土日・祝日は休み）  
☎0854-47-7151

居住可能な空き家を探しています

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014  
うんなん暮らし推進課では、年間30世帯前後のご家族を空き家バンク制度により移住定住につなげています。空き家は地域にとっては、

保育所・認定こども園の年度途中入所の申し込みについて

子ども政策課 ☎0854-40-1044  
年度途中の保育所等入所申込については、入所希望月の前月の15日までに各保育所管轄の総合センター保健福祉課又は子ども政策課に申し込んでください。

※ただし、15日が土日・祝日の場合は、前開庁日を締切日とします。  
定員に空きがない等により入所できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

社会教育課 ☎0854-40-1073  
毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です

4月は19日

うんなん家庭の日

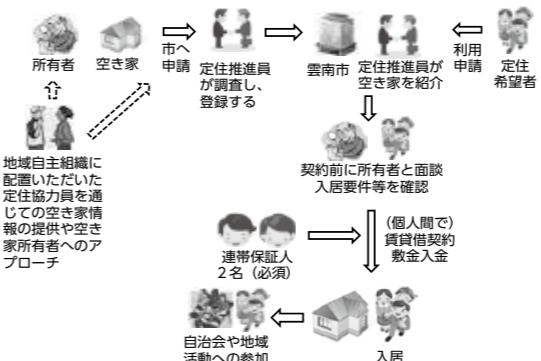
地域に直接、人を誘致できる貴重な資源です。

そして、所有者にとっては、遊休資産の有効活用、空き家の管理保全という点でも利点があります。

平成23年度からは、地域自主組織においても定住協力員を配置していただき、協力をいただいています。

詳しくは、うんなん暮らし推進課またはお住まいの地域の地域自主組織まで連絡ください。

なお、平成27年度より、店舗付空き家も対象としておりますので相談ください。



特定高齢者の介護予防事業

地域包括支援センター ☎0854-40-1043  
特定高齢者に該当された方へ、希望に応じて心と身体の健康づくりを目的とした介護予防教室を行っています。

- ① 「ここに運動教室」  
（運動の項目で特定高齢者に該当した方）  
【内容】 膝や腰に負担の少ない水中運動や、自宅でもできる室内運動など（※治療中の病気や身体の状態によっては参加できない場合があります。）
- ② 「ここに健康口腔教室」  
（口腔の項目で特定高齢者に該当した方）  
【内容】 歯科医師や歯科衛生士等による口周りの体操や、口腔内

【期間】 月2回（6月～11月）  
1回2時間程度  
【会場】 ケアポートよしだ（各町からケアポートよしだまでは送迎あり）  
【利用料】 1回400円  
③ 「ここに栄養教室」  
（栄養の項目で特定高齢者に該当した方）  
【内容】 健康チェックや、運動・口腔機能向上や栄養改善を総合的に指導

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

税務課 ☎0854-40-1034  
平成27年度固定資産税（土地・家屋）の縦覧帳簿による縦覧を次のとおり行います。

- ① 土地価格等縦覧帳簿  
（所在、地番、地目、地積、価格を記載）
- ② 家屋価格等縦覧帳簿  
（所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載）

市内に所在する土地または家屋に対して課する固定資産税の納税者

※土地（家屋）のみを所有している方は、土地（家屋）の縦覧帳簿だけが縦覧できます。免税点未満の方は縦覧できません。

【縦覧日時】  
4月1日（水）～6月1日（月）  
午前8時30分～午後5時（土日・祝日を除く）  
【縦覧場所】  
税務課（市全域）  
総合センター（該当町のみ）

のお手入れ方法などの指導  
【期間】 月2回（9月～12月）  
1回2時間程度  
【会場】 健康福祉センター  
【利用料】 無料  
③ 「ここに栄養教室」  
（栄養の項目で特定高齢者に該当した方）  
【内容】 管理栄養士等による自宅実践しやすい食生活の工夫などの栄養指導

【期間】 月2回（6月～11月）  
1回2時間程度  
【会場】 ケアポートよしだ（各町からケアポートよしだまでは送迎あり）  
【利用料】 1回400円  
③ 「ここに栄養教室」  
（栄養の項目で特定高齢者に該当した方）  
【内容】 健康チェックや、運動・口腔機能向上や栄養改善を総合的に指導  
【期間】 通年（月3回）  
【会場】 交流センター等（自宅から会場までは送迎あり）  
【利用料】 1回1,000円

4月23日は子ども読書の日

社会教育課 ☎0854-40-1073  
「子どもの読書活動の推進に関する法律」（2001年）により、子ども読書の日が制定されています。

「子ども読書の日」の目的  
・国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深める。  
・子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める。

各市立図書館では、この「子ども読書の日」にちなんで図書の展示などを行います。これを機会に図書館へ行ってみませんか。詳しくは、各市立図書館まで問い合わせください。

成人健診のしおりを配布します

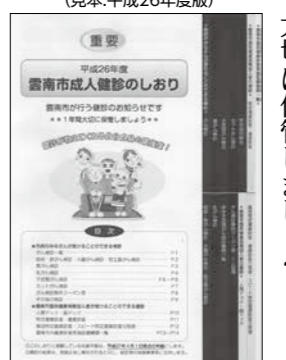
健康推進課 ☎0854-40-1045  
平成27年度雲南市が実施

（送迎・昼食代を含む）  
教室への参加希望・詳細については、地域包括支援センターまたは最寄りの総合センター保健福祉課へ問い合わせください。

しまね東部若者サポートステーション 雲南出張相談会

産業推進課 ☎0854-40-1052  
しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

する特定健康診査や各種がん検診の日程等が掲載された『雲南市成人健診のしおり』を4月末に全戸配布します。このしおりを、ご家族の受診計画にご活用ください。このしおりは、年に一度の配布となりますので、1年間大切に保管しましょう。



島根県知事及び島根県議会議員一般選挙

投票日 4月12日(日)

みんなそろって投票しましょう！

【問】選挙管理委員会 ☎0854-45-0520

国際交流員イ・ジェジンによる「韓国文化サロン」

5月から新しい講座がスタートします。皆さんのご参加をお待ちしています。

【日時】 5月28日(木) から毎月第4木曜日 (全8回) 18:30～20:00  
※7月、8月、12月は休み・平成28年3月24日終了

【場所】 加茂健康福祉センターかもてらす 大会議室

【内容】 韓国人と韓国社会の理解に役立つ内容  
【受講料】 500円 (全8回分)  
【対象】 原則として18歳以上の雲南市民の方  
【募集定員】 20人 (応募者多数の場合は先着順)  
【申込締切】 5月15日(金)  
【申込み・問い合わせ】 地域振興課 ☎0854-40-1013

本人はもちろん、保護者や家族の方、関係機関の方々からの相談もお受けします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。  
【日時・場所】  
4月22日(水)  
一部 午前9時～正午  
一部 午後1時～午後3時  
ハローワーク雲南  
雲南市勤労青少年ホーム (毎月の第4水曜日開催)  
【対象者】 15歳～概ね40歳  
【問い合わせ】 しまね東部若者サポートステーション (サポステ松江) ☎0852-33-7710



## 国際交流員ダニエル・ブドロリック によるアメリカ文化教室

日本の歴史に影響を及ぼしたアメリカ人の人生を通して、アメリカの興味深い文化と歴史を勉強しよう！

【日時】5月21日(木)から毎月第3木曜日  
(全8回) 18:30~20:00

※7月、8月、12月は休み・平成28年3月17日終了

【場所】加茂健康福祉センターかもてらす 大会議室

【内容】アメリカと日本の文化を比較しながら、歴史上日本に大きく関わったアメリカ人について学ぶ。

【受講料】500円(全8回分)

※ただし、文化体験にかかる費用は別途徴収します。

【対象】原則として高校生以上の雲南市民の方

【募集定員】15人(応募多数の場合は先着順)

【申込締切】5月15日(金)

【申込み・問い合わせ】地域振興課 ☎0854-40-1013



**要約筆記者養成講習会**  
島根県聴覚障害者情報センター  
☎0852-32-5960

聴覚障がい者の福祉向上と社会参加促進のため、要約筆記者育成講習会を開催します。

【受講対象者】

島根県在住で、受講終了後、全国統一要約筆記者認定試験を受験し、島根県意思疎通支援者(要約筆記者)として活動する意志のある方。

【コース】

パソコン・手書きの2種類

【期間】

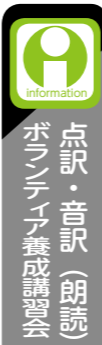
5月~平成28年10月

【受講料】

無料(ただし、テキスト・教材等の一部は自己負担)

【受講申込み】

島根県聴覚障害者情報センターホームページ  
(http://www.shimane-choukaku.jp/jigo/youyaku.html) からダウンロードできます。



**点訳・音訳(朗読)ボランティア養成講習会**  
ライトハウスライブラリー  
☎0852-24-8169

視覚障がい者の社会参加支援の一環として、情報環境の

向上をめざし、点訳・音訳(朗読)ボランティア養成講習会を開催します。

【募集対象者】

20歳以上(学生は除く)で、講習終了後、当施設ボランティアとして継続的な活動が可能、パソコンの基本操作ができる方。

【コース】

点訳・音訳・テキストデザイン編集の3種類。

【期間】

6月~平成28年1月

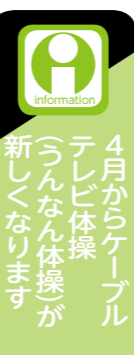
【受講料】

無料(ただし、テキスト代は自己負担)

※講習に必要なパソコンは各自用意ください。

【受講申込み】

ライトハウスライブラリーのホームページ  
(http://www.lighthouse-1b.jp) からできます。



**4月からケーブルテレビ体操(うんなん体操)が新しくなります**  
身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-49-9050

雲南夢ネットで放送している「うんなん毎日体操」と「太極拳リズム体操」をいつもご覧いただきありがとうございます。

ます。

今後さらに多くの皆さんにご覧いただけるよう、4月1日(水)から時間と内容を変更します。日頃の健康づくりにぜひ、お役立てください!

【放送日時】

平日・午後1時50分~午後2時

転倒予防に効果的です。ゆったりした体操でお昼寝後の目覚ましにピッタリ!

【出演者】

研究所うんなん所員、地域運動指導員

○「うんなん体操」

「すやすや編」

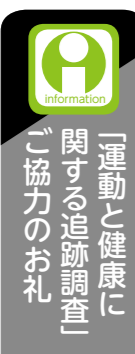
【放送日時】

平日・午後9時50分~午後10時

就寝前の体操で、一日の疲れをほぐしてぐっすりお休みください。

【出演者】

研究所うんなん所員、地域運動指導員



**運動と健康に関する追跡調査**  
「協力のお礼」  
身体教育医学研究所うんなん  
☎0854-49-9050

この調査は、運動と健康と

の関連を明らかにすることを目的に、平成21年度から継続して実施しています。

昨年10月末に通算4回目となる追跡調査を実施し、4、499人の市民の皆さんへ調査票を発送したところ、3、754人(回収率83.4%)から回答いただきました。

また、返信いただいた方の中から抽選で50人の方へ、当研究所の発行物および協力機関のご好意でいただいた健康グッズをお贈りしました。抽選結果は発送をもって代えさせていただきます。

調査への協力ありがとうございました。さくらおろち湖写真コンテストの作品を募集しています。



**さくらおろち湖写真コンテスト**  
国土交通省 尾原ダム管理支所  
☎0854-48-0780

さくらおろち湖写真コンテストの作品を募集しています。

【応募作品】

未発表の作品に限ります。

【応募資格】

どなたでも応募できます。

【応募数】

一人あたり5点まで

【応募締切】

5月29日(金)必着(郵送の場合は当日消印有効)

【応募先】

撮影日、タイトル、撮影場所、氏名、連絡先等を記載の上、次のいずれかで応募してください。

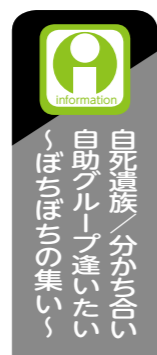
●郵送の場合

〒699-1342 雲南市木次町平田211-5 尾原ダム管理支所 さくらおろち湖写真コンテスト事務局 宛

●メールの場合

oharadam@cgr.mlit.go.jp  
持参の場合  
地域振興課または尾原ダム管理支所まで

詳しくは (http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/files/orochikophoto.pdf) をご覧ください。



**自死遺族/分ち合い 自助グループ達たいくぼちぼちの集い**  
健康推進課  
☎0854-40-1045

自分の想いを自由に語る中で、お互いの気持ちを尊重し分かち合う集いを開催します。

【日時】5月10日(日)

午後1時~午後3時

【場所】

本次経済文化会館  
チェリヴァホール3階(第2小会議室)

## 税金等の納付は便利で確実な口座振替で!!

【問】債権管理対策課 ☎0854-40-1035

税金や保険料等の納付は便利な口座振替をおすすめしています。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。また、納付額が通帳に記載されるため、納付記録にもなります。

### ☆口座振替の手続きは、取扱い金融機関の窓口でできます。

○必要なもの・・・①預貯金通帳 ②通帳届出印(口座振替依頼書は、市内の取扱い金融機関に備えてあります。)  
【毎月の納期】振替日は毎月末日(12月の振替日は25日です) 再振替は翌月15日  
ただし、金融機関が休業日に当たるときは翌営業日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎月分(料)※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市県民税			○							○		
固定資産税		○		○					○		○	
軽自動車税		○										
国民健康保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

※毎月分(料)・・・保育所保育料・認定こども園保育料、幼稚園保育料、学校給食費、住宅使用料、上・下水道料

【ご注意】  
口座の預貯金残高が不足していると振替ができませんので、預貯金残高に注意してください。軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方はお早めに手続きをお願いします。手続きが遅れますと次の期からの引き取りとなります。

## 医療費などの還付金がATMで支払われることは絶対にありません!!

### —「お金が返ってくるのでATMに行くように」は詐欺です—

国民生活センターの統計によると還付金詐欺に関する相談件数は2011年度以降急増しています。

2010年度が117件、2011年度が491件、2012年度が1,042件、2014年度(平成27年2月17日現在)には2,388件にも上っています。

誰でも1本の電話から被害に遭う可能性があります。

そこで、留守番電話機能を利用して、怪しい電話には出ない。

ナンバーディスプレイ機能を活かしてフリーダイヤル、知らない電話番号からの勧誘電話には出ない。

などをするだけでも被害防止になります。

できる事から始めてみましょう!

☎51847197... ???

【問い合わせ】雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



## 資格取得・喪失の届出を!

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

4月は就職、離職、転出等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられることが多くあります。これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職された場合は、取得手続きが必要です。また、国民健康保険に加入されていた方が就職等により会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。忘れずに手続きを行ってください。

### 国民健康保険 こんなときは届出を!

	こんなとき	届出に必要なもの
資格取得・変更	ほかの市区町村から転入してきた	ほかの市区町村の転出証明書、印かん
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印かん
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印かん
	子どもが生まれた	保険証、母子健康手帳、印かん
	同じ市区町村内で住所が変わった	保険証、印かん
	世帯主や氏名が変わった	
	世帯が分かれたり、一緒になった	
	修学のために別に住所を定める	保険証、在学証明書、印かん
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印かん
	外国籍の人が加入する	外国人登録証明書
資格喪失	他の市区町村に転出する	保険証、印かん
	職場の健康保険に加入した	国保と職場の健康保険の両方の保険証（未交付の場合は加入を証明するもの）、印かん
	職場の健康保険の被扶養者になった	
	国保の被保険者が死亡した	保険証、死亡を証明するもの、印かん
	生活保護を受けるようになった	保険証、保護開始決定通知書、印かん
外国籍の人がやめる	保険証、外国人登録証明書	

## いきいき運動川柳入選作品決定!

【問】身体教育医学研究所うなん ☎0854-49-9050

今年度で3回目となる「いきいき運動川柳2014」について市報(26年9月号)等で募集を行ったところ、たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

今年は応募資格の枠を大幅に広げたこともあり、小学生から85歳まで、また市外雲南市に在勤の方からの応募もあり、合計245作品の応募がありました。この中から研究所において厳正な審査を行い、このほど入選作品を決定いたしましたのでご紹介いたします。

また、掛合中学校では、学校全体で取り組んでいただき、全校生徒の皆さんからご応募をいただきましたので、特別賞を贈ることといたしました。

入選された方、掛合中学校には副賞として図書カードを送らせていただきました。

### いきいき運動川柳入選作品

【最優秀賞】「ガラス戸に 映る姿に 背を伸ばし」(大東町 78歳 男性)

【優秀賞(3点)】「達者だね 見かけによらない 脚と口」(木次町 34歳 女性)

「カメムシが 飛ぶと私も うごきだす」(掛合町 13歳 女性)

「走りたい 思う気持ちで 先走り」(大東町 49歳 男性)

【特別賞】雲南市立掛合中学校

### 様々な広報媒体で活用します

これら入選作品については、今後様々な広報媒体に活用し、運動(体を動かすこと)の大切さを伝えていくこととしていきます。平成27年度以降も引き続き実施していく予定ですので、たくさんのご応募をお待ちしております。

## 木次経済文化会館チェリヴァホール駐車場の一部変更

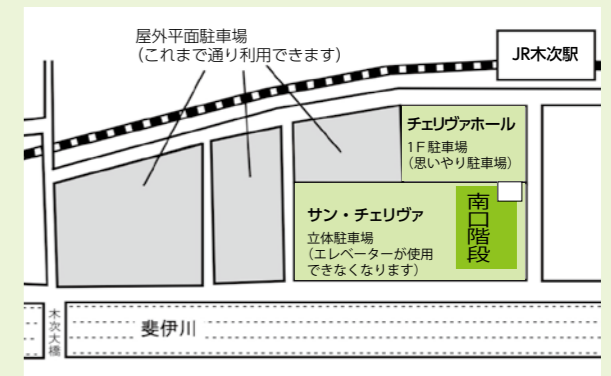
【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155 社会教育課(文化・文化財グループ) ☎0854-40-1104

ショッピングセンター「サン・チェリヴァ」が4月12日で閉店となります。チェリヴァホールはこれまで通りご利用いただけますが、駐車場の利用及び連絡通路について次のとおりとなります。

【期間】4月13日から新店舗開店までの間

### 【駐車場】

- 立体駐車場  
立体駐車場の連絡通路は南口(JR木次駅前側)の階段のみとなります。(エレベーター及びエスカレーターは使用できません。)
- チェリヴァホール1階駐車場  
障がいがある方や妊産婦・高齢者などで歩行が困難な方のための「思いやり駐車場」を増設します。(うち2台は、車椅子用の駐車場です。)



## 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種のおしらせ

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

平成27年度(4月1日から平成28年3月31日)の定期接種は次のとおり実施します。

【接種対象者】雲南市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方

(1) 平成27年度 節目年齢該当者

対象者	生年月日
65歳となる方	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
70歳となる方	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
75歳となる方	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
80歳となる方	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
85歳となる方	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
90歳となる方	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
95歳となる方	大正9年4月2日生～大正10年4月1日生
100歳となる方	大正4年4月2日生～大正5年4月1日生

(2) 60歳から65歳未満の方(接種日年齢)で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方

【接種回数】1回

【接種方法】雲南市と契約している医療機関で接種

※接種できる医療機関は4月末に全戸に配布します「平成27年度雲南市成人健診のしおり」で確認ください。

【自己負担金】3,000円(生活保護を受けている方は無料で接種ができます)

【持参するもの】健康保険証、自己負担金

※高齢者肺炎球菌予防接種予診票は医療機関にあります。

ただし、すでに肺炎球菌ワクチン(ニューモバックスNP)を接種したことがある方は対象とはなりません。また、現時点では、定期の予防接種を受ける機会は、平成30年度までの該当する年度のみとなります。



## 4月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	6日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	8日(水)	
加茂子育て支援センター	20日(月)	
木次子育て支援センター	24日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	24日(金)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	14日(火)	9:30～
◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	25日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
吉田ふる里センター	2日(木)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	6日(月)	
大東交流センター	14日(火)	
掛合まめなかセンター	15日(水)	
下熊谷交流センター	20日(月)	
三刀屋健康福祉センター	29日(水・祝)	

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは  
いずれも0854。

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	9日(木)	13:00～(4か月児) 13:30～(10か月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	23日(木)	13:00～(4か月児) 13:30～(10か月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	16日(木)	13:00～(1歳6か月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	22日(水)	13:00～(3歳児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	2日(木)	10:00～15:00	
【問】地域包括支援センター	☎40-1043			
こころの健康&もの忘れ相談		8日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	8日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751			
雲南サロン「陽だまり」		9日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638	23日(木)		
交通事故巡回相談	出雲市役所	16日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102			
難病サロン「ひまわり」		17日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		20日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所	☎42-9642			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	23日(木)	13:30～15:30	
【問】しまね難病相談支援センター	☎0853-24-8510			



## 古代出雲王国 加茂岩倉春まつり

とき 4月29日(水・祝) 10:00～15:00

ところ 加茂岩倉遺跡芝生広場

焼きたてのヤマメや古代米カレー、山野草の天ぷらといった自然の食や、勾玉作りや火起こし、草木染めなどの体験コーナーが楽しめます。

※体験コーナーに参加される場合は参加料が必要です

【問】古代出雲王国加茂岩倉まつり  
実行委員会事務局(ラメール内)

☎0854-49-8500



## みとやラン・蘭・らんまつり

とき 4月17日(金) 10:00～16:00

18日(土) 9:00～16:00

19日(日) 9:00～15:00

ところ 明石緑が丘公園(三刀屋町坂本)

ランや花に加え、地域特産物等の展示販売。イベントとして18日11時と14時に『三刀屋太鼓』の上演があります。

【問】雲南市農業振興センター

☎0854-45-9000

# 4月 子育て支援センター などのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター (おおぞら保育園2階)	子育て相談 赤ちゃん教室 赤ちゃんマッサージ・ 離乳食試食 (おおぞら保育園学童棟)	10日(金)、24日(金)	10:00～16:00
	子育て教室 春のお散歩 (おおぞら保育園学童棟)	14日(火)	9:30～11:30
		16日(木)	9:30～11:30
子育てサロン			
木馬(おおぞら)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		6日(月)	9:30～11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		9日(木)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		17日(金)	9:30～11:30
保育園開放日			
おおぞら保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食の予約:当日9:00まで	
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132	▶かもめ保育園 ☎43-5028	
	▶おおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500	▶地域福祉センターおおぞら ☎43-5610	

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば (今年度はじめての会)	8日(水)	10:00～(1時間程度)
	たんぼひろば (よき国づくり)	15日(水)	10:00～(1時間程度)
	誕生会(※誕生児は要予約)	22日(水)	10:00～(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室 (5～6か月児対象離乳食教室)	2日(木)	10:00～(※要予約)
	もぐもぐ教室 (7～8か月児対象離乳食教室)	16日(木)	10:00～(※要予約)
	育児相談	20日(月)	9:30～11:30
	もぐもぐ教室 (9～11か月児対象離乳食教室)	23日(木)	10:00～(※要予約)
	もぐもぐ教室 (アレルギー対応離乳食教室)	30日(木)	10:00～(※要予約)
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355		

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	ミュージックケア (1歳未満児、要予約)	10日(金)	10:00～
	おはなし会	17日(金)	10:00～
	誕生会(※誕生児は要予約)	23日(木)	10:00～
出前保育 日登交流センター		15日(水)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ (3～7か月、要予約)	21日(火)	10:00～
	育児相談	24日(金)	9:30～11:00受付
	妊婦サロン	24日(金)	9:30～11:00受付
	ベビーマッサージとママの軽運動 (3～7か月、要予約)	28日(火)	10:00～
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 ※4月から土曜日も夕方まで(9:00～16:00) 開所します		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	6日(月)	9:30～11:00
	赤ちゃん広場	17日(金)	10:00～
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所		9日(木)	9:30～11:30
田井保育所		27日(月)	9:30～11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	フリースペース	22日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330	▶田井保育所 ☎75-0201	
	▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育所開放日	15日(水)・22日(水)	9:00～11:00
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	お話の日	3日(金)	10:30～11:00
	子育て相談日	8日(水)	9:30～11:00
好老センター	フリースペース	21日(火)	9:00～11:00
問い合わせ先	▶かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713		

# 図書館だより

市立図書室の利用案内	
三刀屋図書室「うちの宝箱」(永井隆記念館内)	電 話:(0854) 45-2239 開館時間:午前9時～午後5時 休館日:月曜日・30日(木) おはなし会:[三刀屋図書室] 4月4日(土) 10:00～、7日(火)・14日(火)・21日(火) 15:30～ [三刀屋子育て支援センター] 4月28日(火) 10:00～
吉田図書室(吉田交流センター内)	電 話:(0854) 74-0219 開館時間:午前9時～午後5時 休館日:日曜日、祝日
掛合図書センター「陽だまり館」 (掛合交流センター内)	電 話:(0854) 62-0189 開館時間:午前9時～午後5時 休館日:日・月曜日、祝日

## 大東図書館 ☎0854-43-6131

4月の休館日 毎週金曜日、29日(水・祝)、月末整理休館:30日(木)

イベント案内  
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～  
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

新着の本(抄)  
▼石田衣良「オネスティ」▼小川糸「にじいろガーデン」▼小野正嗣「九年前の祈り」▼葉室麟「影踏み鬼」▼平岩弓枝「千春の婚礼」▼三上 延「ピピリア古書堂の事件手帖 6」▼道尾秀介「獺の檻」▼宮部みゆき「悲嘆の門」▼村上春樹「図書館奇譚」▼柚木麻子「本屋さんのダイアナ」▼ジーン・アウル「聖なる洞窟の地」▼造事務所編「知らないで損するシニア割引徹底活用ガイド」▼上野千鶴子ほか「老い方上手」▼須田桃子「捏造の科学者」▼ジェニファー・L. スコット「フランス人は10着しか服を持たない」▼近藤麻理恵「毎日ときめく片づけの魔法」▼片柳頼子「スクラップブックとミニアルバム」▼児玉光雄「錦織 圭 マイケル・チャンに学んだ勝者の思考」▼門田修平「英語上達12のポイント」

## 木次図書館 ☎0854-42-1021

4月の休館日 毎週月曜日、29日(水・祝)、月末整理休館:30日(木)

イベント案内  
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～(30日は除く)

新着の本(抄)  
▼トマ・ピケティ「21世紀の資本」▼小川洋子、平松洋子「洋子さんの本棚」▼川村元気「仕事」▼藤川桂介「今は昔言豊あり」▼ほしよこ「逢沢りく」▼上野千鶴子ほか「老い方上手」▼小池龍之介「こだわらない練習「それ、どうでもいい」という過ごし方」▼八千草薫「あなただけの、咲き方で」▼佐藤真悦ほか「日中韓ナー・慣習基本事典」▼安部徹也「ぐるっと!マーケティング」▼小崎哲哉ほか編著「続・百年の愚行」▼山根基世「こころの声を「聴く力」」▼浦上克哉「自分でできる家庭でできる認知症予防と対処法」▼長谷川 治「これでわかる!石けんと合成洗剤50のQ&A」▼ザ・ハウス 編著「間取りの〇と×」▼近藤麻理恵「イラストでときめく片づけの魔法」

## 加茂図書館 ☎0854-49-8739

4月の休館日 毎週木曜日、29日(水・祝)、月末整理休館:5月1日(金)

新着の本(抄)  
▼赤川次郎「鼠、滝に打たれる」▼阿部知重ほか「キャプテンサンダーボルト」▼伊坂幸太郎「アイネクライネナハトムジーク」▼川村元気「徳男」▼辻村深月「ハケンアニメ!」▼平岩弓枝「千春の婚礼」▼平谷美樹「でんでら国」▼宮部みゆき「悲嘆の門」▼谷津矢車「鷹屋」▼山口恵以子「恋形見」▼深谷敏雄「日本国最後の帰還兵深谷義治とその家族」▼清水聖志人監修「ちょっと具合のよくないときの体操」▼藤野嘉子「朝がんばらなくていいお弁当」▼松浦弥太郎「男と女の上質図鑑」▼名児耶 明監修「日本の書」▼児玉光雄「錦織 圭 マイケル・チャンに学んだ勝者の思考」



# 平成27年 雲南市桜まつり

期間：3月21日（土）～4月21日（火）

期間中は、ほんぽりの点灯、桜のライトアップも行います。

## 郷土芸能ショー

J R木次駅前特設ステージ 【問】 商工観光課 ☎0854-40-1054

### 4月4日（土）

- 10:00～ 木次中学校吹奏楽部
- 11:10～ 三刀屋高校吹奏楽部
- 12:20～ 西日登神楽
- 13:30～ TEAM輪音天咲
- 14:10～ 安来節保存会一行
- 15:20～ 「きすきの桜は、え～よさこい2015」  
よさこいチーム8団体合同による  
パフォーマンス

### ●花火大会（斐伊川河川敷）

20:00～20:30（予定） ※打上最終決定は18:00ごろ

### 4月5日（日）

- 9:45～ 出雲北陵高校吹奏楽部
- 11:00～ 四ツ葉ガールズ（ヒップホップダンス）
- 12:00～ 木次町出身 佐藤なおみ歌謡ショー
- 12:40～ 槻屋神楽
- 14:00～ 劇団ハタチ族
- 15:00～ シンガーソングライター菅田 茂さん  
による「雲南市の歌」など

### ●きすき桜夢ダンス

13:00～14:30

（本町駐車場 ※雨天の場合：三新塔交流センター）  
島根県ボールルームダンス連盟アマチュア地域協会による社交ダンスパーティー

## 『幸運なんです。雲南です。』体感フェア@雲南市桜まつり2015

【問】 政策推進課 ☎0854-40-1011

### 4月4日（土）～5日（日） 10:00～15:30

- 雲南食堂 毎年恒例100mのロングテーブルに加え、今年はふれあい通りを「スパイス横丁」としてスパイスに関連するお店が集合！スパイシーな香りで食欲を誘います。
- ツリーハウスプロジェクト 小さな家形のランプシェード「ツリーハウス」が桜並木を彩ります。
- うんなん若者チャレンジプロジェクト 高校生、大学生、社会人がつながった5つのプロジェクト。「アート、演劇、食、医療、写真」で桜まつりを盛り上げます。



## さくらフェス

4月4日（土）18:00～21:00

J R木次駅前

### 【フード&ドリンクの販売】

### 【ステージ企画】

「きすきの桜は、え～よさこい2015」パートⅡ、シンガーソングライター菅田 茂さんによるライブなど

### 【アート企画】

光るアート「ツリーハウス」点灯（19:00～）

### 【特別企画】

みんなの願いでつくるさくらおろち  
花火大会終了後～21:00 斐伊川の願い橋（潜水橋）  
上流に、光を流して大きなおろちを描きます。  
（発光体1本300円）

ライブとアートで盛り上がりよう!!



●市報うんなん No.125 2015年4月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☞unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・・・40,892人（-39人）

♂ 男性・・・19,623人（-7人）

♀ 女性・・・21,269人（-32人）

🏠 世帯数・・・13,799世帯（-19世帯）

平成27年3月1日現在（先月比）